

# 特別支援教育研修会実施要項

「行動分析からみたユニバーサルな学校づくり」 ～小中連携をとおして～

丹波篠山市教育委員会

- 1 趣 旨 平成31年3月に兵庫県特別支援教育第三次推進計画が策定され、「特別支援教育の現状と課題及び推進方策」の中で、すべての教職員の学びの継続による専門性の向上を図るため、[新]項目、授業改善研修（ユニバーサルな授業づくり、学びの困難さに対応する指導方法等の2分野）の必要性が記述された。
- ユニバーサルデザインは、障害の有無や年齢、性別、人種などにかかわらず、たくさんの人々が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方です。昭和50年代に登場した言葉ですが、さまざまな環境や製品にこの考え方が応用されている。
- この考えを基に学校全体に反映させたものが、「ユニバーサルな学校づくり」であり、具現化のために、「人的環境、教室環境、授業」の三つのユニバーサル化を柱とし、バランスよく取り組むことが重要である。その際、各学校が独自に取り組むのではなく、小・中学校が連携して取り組むことにより、小学校から中学校への連続性のある円滑な接続が可能になる。
- 「ユニバーサルな学校づくり」を実践し、小中連携を推進することにより、小学校・中学校の指導・支援の充実を図る。
- 2 主 催 丹波篠山市教育委員会
- 3 日 時 令和2年8月19日（水） 13時40分～16時10分
- 4 場 所 四季の森生涯学習センター 東館 大会議室  
丹波篠山市網掛429 （TEL 079-594-1180）
- 5 対 象 者 小学校・中学校 管理職、通常学級担任、特別支援教育コーディネーター
- 6 日 程

13:40	受 付	
13:50	開会行事	あいさつ
14:00	講 義	「行動分析からみたユニバーサルな学校づくり」 ～小中連携をとおして～
16:00		兵庫教育大学 名誉教授 藤田継道 氏
16:10	閉会行事	事務連絡

- 7 そ の 他 会場は新型コロナ感染対策のため机を用意しませんのでバインダー、筆記用具を持参願います。